

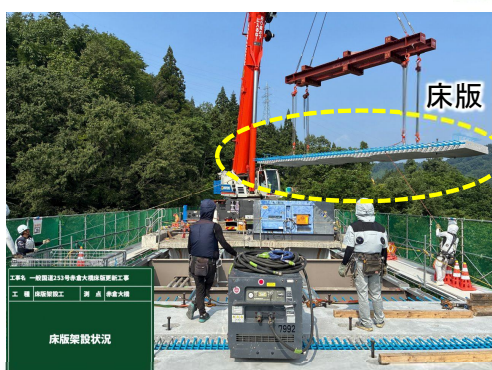
一般国道253号・赤倉大橋リニューアル工事 かわら版 No.3

令和8年8月

日頃より、一般国道253号赤倉大橋リニューアル工事に対し、ご理解、ご協力をいただきましてありがとうございます。

今回は、工事進捗状況のほか、より良いコンクリート床板をつくるための取組を紹介します。

■床版取替作業■



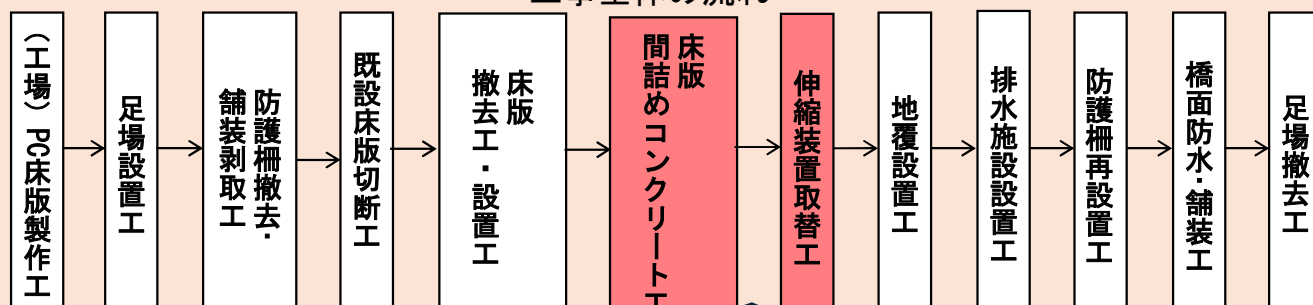
クレーンによる床版据付作業



床版間詰め部のコンクリート打設作業

■工事進捗状況■

～～ 工事全体の流れ ～～



8月から9月にかけて実施している作業

- 7月上旬から始めた工場製作したプレキャストPC床版を据え付ける作業は、8月上旬に完了。
- 隣り合うプレキャストPC床版の間(間詰め部)にコンクリートを打設して、プレキャストPC床板を一体化させる作業(間詰めコンクリート工)を行っています。
- 橋と道路をつなげる伸縮装置の取替工事の準備を行っています。

■床版 間詰めコンクリートの施工上の課題■

- 床版には車両の荷重を直接支える重要な役割があり、品質の良いコンクリートを作る必要があります。
- 品質の良いコンクリートとは、簡単に言うと「強さが長持ちする」「ひび割れがない」「表面がきれい」「内部も均一に固まっている」ようなコンクリートです。
- コンクリートの施工にとって夏場は高温になりやすく、ひび割れが発生しやすいなど施工条件が悪いので、赤倉大橋の工事では、コンクリートの施工に色々な配慮が必要になります。

■品質の良いコンクリートをつくるための主な取り組み■

【コンクリート材料の温度上昇の防止】

- ◆ 涼しい時間帯にコンクリート打設作業（午前5時から午前8時に作業実施）
- ◆ コンクリートを送る管路をシートで覆いコンクリート材料の温度上昇を防止



【コンクリート表面の乾燥の防止】

- ◆ コンクリートを湿潤状態に保つため、湿潤養生シートでコンクリートの表面を28日間覆って養生（標準的な養生期間は7日間程度）



【コンクリート締固めの工夫】

- ◆ コンクリート締固めの品質は作業員の熟練度に左右される側面があり、品質のばらつきに懸念
- ◆ 締固め箇所・時間を可視化できる「AR締固管理システム」を使用して、作業の管理を実施



【コンクリート材料の工夫】

- ◆ コンクリートのひび割れ発生に関する試験と対策検討を行い、施工中の気温等を想定して複数の添加剤をコンクリートに配合

～～プレキャストPC床版の特徴～～

赤倉大橋の工事では工期の短縮化と耐久性の観点から、工場で製作するプレキャストPC床版を採用しています。

この工事のプレキャストPC床版のパフレットのQRコード⇒

